5月の園だより

広陵東小学校附属幼稚園

令和７年４月発行

日	曜日	行　事　予　定	３歳児弁当日	4.5歳児弁当日
１	木	幼保交流会（５歳児）		○
２	金	こどもの日お祝い会		○
３	土	憲法記念日		
４	日	みどりの日		
５	月	こどもの日		
６	火	振替休日		
７	水			
８	木			○
９	金	遠足（竹取公園）	○	○
１０	土			
１１	日			
１２	月			○
１３	火	遠足予備日　再検尿 ※１日配布の遠足の手紙参照	△	○
１４	水	むしば予防教室		
１５	木			○
１６	金	引き渡し訓練（東小学校と合同） いつもより降園時間が遅くなります。	○	○
１７	土			
１８	日			
１９	月			○
２０	火	再検尿予備日	○	○
２１	水			
２２	木	歯科検診		○
２３	金			○
２４	土	土曜参観		
２５	日			
２６	月	土曜参観振替休日		
２７	火	体重測定	○	○
２８	水	たべものおはなし会 （株）奈良ヤクルト 4･５月諸経費引き落とし		
２９	木			○
３０	金			○
３１	土			

家　庭　連　絡

☆３歳児…お弁当が始まります。
週１回のお弁当が親子遠足の日、９日（金）から始まります。いつもご家庭で食べられている量を考慮されて、無理なく楽しく食べられるように工夫してあげてください。
※基本は毎週火曜日がお弁当日ですが行事などで変更になることもあります。
（３歳児のみお弁当日は、１３時降園です。）
☆春の遠足（９日）は、後日配布した手紙を確認してください。延期の場合は１３日（火）です。
☆引き渡し訓練（１６日）土曜参観（２４日）についての詳細は手紙にてお知らせします。

☆誕生会について
誕生児の保護者の方へ招待状をお渡しします。
☆雑巾をもってきてください。
子どもたちが幼稚園で使用します。名前の記入はせずに、１人２枚を5/9（金）までに持ってきてください。

★暑くなってきています。水筒は、子どもたちが飲みやすいフタを開けてすぐに飲めるタイプで水かお茶でお願いします。
★遊びの中で、水や泥で遊ぶことが増えてきます。４．５歳児は毎日のお着替え袋に着替え一式（活動の妨げにならない派手でないもの）と汚れ物を入れるビニール袋を入れて来てください。使用していない場合も毎日持ち帰りますので着替え袋の中身を確認いただき交換をよろしくお願いします。
お名前の記入もお願いします♪
★５月中は冬服と夏服の移行期間です。気温や体調に合わせて衣服を調整してくださって結構です。

５月は誕生児がいないので、誕生会は行いません。

6月の予定

体育教室（２日、３０日）内科検診（１０日）
保育参観（１１日）　ひよこ教室（１６日）
体重測定（２４日）　　誕生会（２５日）
避難訓練（２７日）

3歳児 ふたばぐみ

＜ねらい＞

〇園生活の仕方や流れが分かり、自分でしようとする。

〇保育者や友達に親しみをもち、一緒に過ごす楽しさを感じる。

〇身近な自然に触れながら戸外で遊ぶ心地よさを味わう。

＜育てたい側面＞

入園して1ヶ月が過ぎました。初めて集団で過ごすという子どもが多く、不安や緊張もあったと思いますが、毎日のおやつや戸外で遊ぶことを楽しみに来てくれるようになりました。はじめはおうちの人と別れるときに寂しくて泣いていたけれど、今では元気に「おはよう！」と言ってくれて、朝・帰りの準備も自分で出来るようになりました。「できた！」と嬉しそうに報告をしてくれます。

友達と関わりを持つ中で、「自分の使っていたおもちゃを持って行かれた」「作ったものを壊されてしまった」などトラブルも出てきています。嫌なことは「嫌」「やめて」と言うこと、困ったときは「先生」と呼ぶことを子どもたちに伝えています。保育者が相手の気持ちを聞いたり代弁したりしていく中で少しずつ自分の気持ちを言えるるようになってもらいたいです。そして、いろんな友達と関わりながら「一緒に遊ぶって楽しい！」と感じてもらいたいです。

5月も天気のいい日は戸外でたくさん遊びたいと思います。友達と一緒に虫を探したり、おうちの人と一緒に野菜の苗を植えたりして自然に触れる楽しさを味わってもらいたいです。

4歳児 つぼみぐみ

＜ねらい＞

〇園生活の流れが分かり、身の回りのことを自分でしようとする。

〇自分のしたいことを十分に楽しみながら、保育者や友達と関わって遊ぶ。

〇身近な自然物を見たり、触れたりしながら遊ぼうとする。

〈育てたい側面〉

つぼみぐみに進級して一ヶ月が経ちました。つぼみ組になって始まった着替えですが、自分のペースで頑張っています。「先生、一人でできたよ！」「見て、上手やろ！」とにこにこ笑顔で伝えにきてくれたり、「一番上のボタン難しいからやって～」と困っていることを教えてくれたりしています。あおば組のお兄さんたちも手伝いに来てくれて「これ、どうするの？」と聞いたり、一緒に服をたたんだりして準備をしている姿が見られます。一人一人の頑張りを十分に認めて、自信や意欲に繋げていきたいと思うので、お家でも頑張っているときはたくさん褒めてあげてくださいね。

また、新しく入園してきたふたば組の友達に「一緒に遊ぼう」と声を掛けて遊んでいる姿が見られます。同じクラスの友達だけではなく、異年齢の友達とたくさん関わることができるようにしていきたいと思っています。

戸外遊びでは「たんぽぽあった！」「だんごむしのお父さんいる！赤ちゃんもいる！！」と花や虫などの自然をたくさん見つけているようです。見つけてきた花や虫を図鑑で見て「これ一緒や！」と喜んでいる姿も見られます。どんどん子どもの興味を広げていけるようにしていき、遊びに取り入れることができるようにしていきたいと思います。

5歳児 あおばぐみ

＜ねらい＞

〇戸外で自分なりの目当てをもって、友達と遊ぶ楽しさを味わう。

〇友達と一緒に遊ぶ中で自分の思いや考えを言葉で伝え、相手の話を聞こうとする。

〇身近な自然と関わり、生育の様子に興味や関心をもつ。

＜育てたい側面＞

憧れのあおば組さんになり、あっという間に1カ月が過ぎようとしています。新しい環境に最初は少しドキドキした表情を見せていた子ども達も、部屋では元気いっぱいに「おはよう！」と挨拶したり、「〇〇するねん」と幼稚園のことをたくさん教えてくれたりする姿に年長児としての頼もしさを感じています。登園後は、小さい組さんを気遣って「つぼみ組さん行ってきていい？」と、お兄さんらしさを発揮しています。また、ふたば組さんの遊びの片づけを手伝ったり、靴が脱げて困っている友達に気付き助けようとしたりする優しい気持ちを大切にしていきたいです。

戸外遊びが大好きな子ども達は、「鬼ごっこしようー」と友達と一緒に楽しんでいます。

遊びの中で思いの行き違いなどもありますが、自分の思いを言葉で伝えようとしています。思いを言葉で伝えようとする姿を受け止め、伝え方を一緒に考えたり、相手の思いに気付いたりできるように仲立ちしていきたいと思います。

夏野菜の栽培も始まります。子ども達が身近な自然と関わる中で様々な様子に気付いたり発見したりする姿を大切に受け止め、嬉しさに共感していきたいです